

長野県農業再生協議会総会及び米・戦略作物部会 次第

日 時：令和5年6月16日（金）13：30～
場 所：JA長野県ビル12階 12C会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議長選出

4 議事録署名人の選任及び書記の任命

5 協議事項

第1号議案 役員を選任について

第2号議案 令和4年度 事業報告について

第3号議案 令和4年度 収支決算報告について

6 その他

7 閉 会

第1号議案

長野県農業再生協議会 役員の選任について

1 役員の選任等に関する規程について

長野県農業再生協議会規約 (抜粋)	
第2章 会員等 (県協議会の会員)	
第5条 県協議会は、別紙1に掲げる者をもって構成する。	
2 会員の他にオブザーバーを置くことができる。	
第3章 役員等 (役員の定数及び選任)	
第7条 県協議会に次の役員を置く。	
(1) 会長 1名	
(2) 副会長 2名	
(3) 監事 2名	
2 前項の役員は、第5条第1項に規定する会員の代表者の中から総会において選任する。	
3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。	
(役員の職務)	
第8条 会長は県協議会を代表し、その業務を総理する。	
2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理し、会長が欠けたときはその職務を行う。	
3 監事は、次の各号に掲げる業務を行う。	
(1) 県協議会の業務執行及び会計の状況を監査すること。	
(2) 前号において不整な事実を発見したときは、これを総会に報告すること。	
(3) 前号の報告をするために必要があるときは、総会を招集すること。	
(役員の任期)	
第9条 役員の任期は、2年とする。	
2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。	

2 役員の選任

役員	氏名	備考
会長		
副会長		
副会長		
監事		
監事		

別紙 1

長野県農業再生協議会会員

会員の名称	会員の代表者の職
学識経験者	
長野県	農政部長
長野県農業協同組合中央会	専務理事
全国農業協同組合連合会長野県本部	副本部長
長野県信用農業協同組合連合会	常務理事
長野県食糧集荷協同組合	理 事 長
長野県市長会	事務局長
長野県町村会	事務局長
一般社団法人 長野県農業会議	専務理事兼事務局長
長野県農業共済組合	常務理事
長野県土地改良事業団体連合会	常務理事
一般社団法人 長野県原種センター	専務理事
公益財団法人 長野県農業開発公社	理 事 長
公益社団法人 長野県農業担い手育成基金	専務理事
株式会社 日本政策金融公庫長野支店	支店長兼農林水産事業統轄
信州水田農業経営者会議	会 長
長野県農業経営者協会	会 長
長野県農業士協会	会 長

オブザーバー	職 名
関東農政局長野県拠点	地方参事官

令和5年度長野県農業再生協議会 会員名簿

会員の名称	会員の代表者		役 職
	職 名	氏 名	
学識経験者	信州大学 教授	春日 重光	
長野県	農政部長	小林 茂樹	
長野県農業協同組合中央会	専務理事	武重 正史	
全国農業協同組合連合会長長野県本部	副本部長	長谷川 孝治	
長野県信用農業協同組合連合会	常務理事	桑原 稔	
長野県食糧集荷協同組合	理 事 長	宮本 政明	
長野県市長会	事務局長	青木 弘	
長野県町村会	事務局長	原山 幸治	
一般社団法人 長野県農業会議	専務理事兼 事務局長	伊藤 洋人	
長野県農業共済組合	常務理事	中村 光男	
長野県土地改良事業団体連合会	常務理事	所 弘志	
一般社団法人 長野県原種センター	専務理事	中山 武幸	
公益財団法人 長野県農業開発公社	理 事 長	小林 安男	
公益社団法人 長野県農業担い手育成基金	専務理事	武重 正史	
株式会社 日本政策金融公庫長野支店	支店長兼農林水産事業事業統轄	野村 直行	
信州水田農業経営者会議	会 長	永井 進	
長野県農業経営者協会	会 長	根橋 英夫	
長野県農業士協会	会 長	岸田 光生	

オブザーバー	職 名	氏 名	備 考
関東農政局長野県拠点	地方参事官	中野 恭彰	

第1号議案

米・戦略作物部会 役員の選任について

○長野県農業再生協議会規約 20 条第 3 項

- ・部会構成員の代表者の中から部会長及び副部会長を互選する。

部会員の名称等	職	氏 名	部会長職
学識経験者	信州大学名誉教授	春日 重光	
長野県	農政部長	小林 茂樹	
長野県農業協同組合中央会	専務理事	武重 正史	
全国農業協同組合連合会長野県本部	副本部長	長谷川 孝治	
長野県食糧集荷協同組合	理 事 長	宮本 政明	
長野県市長会	事務局長	青木 弘	
長野県町村会	事務局長	原山 幸治	
一般社団法人長野県農業会議	専務理事兼事務局長	伊藤 洋人	
長野県農業共済組合	常務理事	中村 光男	
一般社団法人長野県原種センター	専務理事	中山 武幸	
松本市	農政課長	長谷川 雅倫	
立科町	産業振興課長	市川 偉	
信州水田農業経営者会議	会 長	永井 進	
長野県農業経営者協会	副 会 長	平出 亨	
長野県農業士協会	副 会 長	丸山 貴史	

オブザーバーの名称等	職	氏 名
関東農政局長野県拠点	総括農政推進官	藤本 博文
関東農政局長野県拠点	農政業務管理官	山崎 哲司

第2号議案

令和4年度 長野県農業再生協議会 事業報告（案）

【事業概要（全体）】

国は、農林水産業を成長産業にするため、攻めの農業を展開する基盤づくりと担い手への農地集積・集約化、農林水産物・食品の高付加価値化を推進するとともに、水田のフル活用や経営所得安定対策を着実に実施することとした。また、美しく伝統ある農山漁村を次世代に継承するため、良好な景観を形成している農村が、構造改革が進む中でも多面的機能を維持・発揮できるようにする取組を進めることとしている。

県では、平成30年度からスタートした「第3期長野県食と農業農村振興計画」において、次代の長野県農業・農村を担う者に、農地や技術、郷土食、農村文化、農村景観などを確実に“つなぐ”とともに、農業・農村の魅力を上昇させるため、計画最終年の令和4年度においても「次代へつなぐ信州農業」、「消費者とつながる信州の食」、「人と人がつながる信州の農村」の3本柱で政策を展開してきた。

当協議会においては、これらの状況やコロナ禍による情勢の変化を踏まえつつ、国や県の施策を積極的に活用して、主食用米の適正生産や水田農業の体質強化をはじめ、中核的経営者の育成や農地の集積・集約化の推進、耕作放棄地の再生活用等による地域農業の構造改革を図るとともに、中山間地の農業・農村振興に向け、関係者が一丸となって取組んできた。

(総会の開催状況)

(期日)	会場	協議事項等
令和4年6月	書面開催	・令和3年度 事業報告について ・令和3年度 収支決算報告について
令和5年3月	書面開催	・令和4年度 事業の実施状況について ・令和5年度 長野県農業再生協議会事業計画について ・令和5年度 長野県農業再生協議会収支予算について ・令和5年度 担い手・農地部会の借入金の最高限度額及び借入先について

I 米・戦略作物部会

1 米・戦略作物部会の開催状況

期日	会場	協議事項等
令和4年6月	書面開催	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 事業報告について 令和3年度 収支決算報告について
令和4年11月29日(火)	J A長野県ビル 13A 会議室	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年産米の生産調整の実施状況について 令和5年度の米政策の推進について 主食用米の需要に応じた適正生産及び水田フル活用の推進について 令和5年産主食用米の生産数量目安値の提示について等

2 経営所得安定対策及び米政策等の推進

(1) 水田農業経営等に係る研修会等の開催

会議等名称	期日	会場	協議事項等
米政策に係る市町村・J A等担当者会議	令和4年 9月21日	ZOOM によるオンライン開催 (J A長野県ビル 12B 会議室)	<ul style="list-style-type: none"> 需要に応じた主食用米の適正生産について 主食用米等の転換推進について 生産数量目安値の算定ルールについて等
令和5年産需要に応じた水田活用に関する意見交換	令和4年 11月9日	ZOOM によるオンライン開催 (J A長野県ビル4 B 会議室)	<ul style="list-style-type: none"> 全国及び長野県の米穀情勢について 令和5年産主食用米の生産数量目安値の検討について 各地域での対応について 等
米政策推進会議	令和4年 11月29日	ZOOM によるオンライン開催 (J A長野県ビル 13A 会議室)	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年産米の生産調整の実施状況について 令和5年度の米政策の推進について 主食用米の需要に応じた適正生産及び水田フル活用の推進について 令和5年産主食用米の生産数量目安値の提示について 等
令和5年水田農業経営所得安定対策等推進研修会	令和5年 1月31日	ZOOM によるオンライン開催 (J A長野県ビル 12B 会議室)	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の米政策の推進について 令和5年度水田活用の直接支払交付金等の活用について

(2) 経営所得安定対策推進パンフレット等の作成

パンフレット等名称	作成部数
経営所得安定対策と米政策	5,020 部
米政策に係る生産者向け啓発チラシ	165,000 部
水田農業活用施策推進チラシ	90,000 部

3 令和4年度経営所得安定対策等の加入状況について

○水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成については、申請面積が減少しているものの、水田リノベーション事業の取組面積も含めると面積は増加。畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）についても、そばは減少しているものの、麦、大豆、なたねが増加したことから、申請面積は増加となった。

○収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）については、収入保険が創設されて以降、申請件数、面積ともに減少している。

(1) 交付金別作付申請面積 (単位：ha)

区分	水田活用の 直接支払交付金 (戦略作物助成)	水田リノベのうち麦・大豆・加工用米の取組を含めた面積	畑作物の 直接支払交付金
R4年度	4,407	5,088	8,439
R3年度	4,619	4,626	8,163
比較	▲212	462	276

(2) 水田活用の直接支払交付金の作物別作付申請面積 (単位：ha)

区分	戦略作物助成（基幹作物）							（参考）		
	麦	大豆	飼料作物	WCS用稲	米粉用米	飼料用米	加工用米	そば	なたね	新市場開拓用米
R4年度	2,307 (2,525)	597 (631)	520	245	24	512	202 (631)	2,129	-	15 (173)
R3年度	2,359 (2,366)	532 (532)	518	215	18	362	615 (615)	2,211	-	27 (158)
比較	▲52 (159)	65 (99)	2	30	6	150	▲413 (16)	▲82	-	▲12 (15)

※ 表中の()は、水田リノベーション事業の申請面積を含めた、全体の取組面積

(3) 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）の作物別作付申請面積 (単位：ha)

区分	計	麦	大豆	そば	なたね
R4年度	8,439	2,787	1,726	3,844	82
R3年度	8,163	2,619	1,612	3,918	14
比較	276	168	114	▲74	68

(4) 収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）の申請状況 (単位：件、ha)

区分	件数	申請面積			
		計	米	麦	大豆
R4年度	843	9,725	7,291	1,550	884
R3年度	971	10,708	8,045	1,655	1,008
比較	▲128	▲983	▲754	▲105	▲124

※令和4年10月 農林水産省公表資料を基に作成

(参考) 令和4年産主食用米の需給調整の実施状況

1 令和4年産主食用米の需給調整の実施結果について

(1) 県全体の状況

飼料用米及び麦、大豆等の戦略作物の作付拡大等により、作付面積は前年より763ha減と、直近年で最大の作付削減となったものの、各地域の農業再生協議会集計では、主食用米の作付実績は29,223haと目安値29,109haに対して114haの作付オーバーとなった。

(単位：ha)

区 分	H29	H30	R1	R2	R3	R4
生産数量目安値 (①)	30,574	30,651	31,256	30,831	30,137	29,109
作付実績 (②)	30,999	31,003	30,634	30,333	29,986	29,223
作付オーバー面積 (②-①)	425	352	▲622	▲498	▲151	114
作付削減面積 (②の前年差)	▲354	4	▲360	▲301	▲347	▲763

注) 作付オーバー面積は、H30までは過剰作付面積

H29⇒H30は全国の適正生産を据え置いたため目安値も据え置いた

(2) 地域の状況

地域による作付け誘導の他、地域間調整の積極的な活用により、77地域協議会のうち、74地域協議会において目安値内での生産となったが、3地域協議会(佐久市、立科町、東御市)では作付オーバーとなった。

<令和4年産の地区別の実施状況>

地 域 振 興 局	主食用等米の 生産数量目安値 ① (ト)	地域間調整後 作付目安面積 ② (ha)	作付実施面積 ③ (ha)	作付オーバー ④=③-② (ha)	作付 オーバー率 ④/② (%)
佐 久	22,409	3,466	3,915	449	12.9
上 田	14,965	2,492	2,471	▲ 21	▲0.8
諏 訪	12,232	1,919	1,882	▲ 37	▲1.9
上伊那	26,857	4,248	4,212	▲ 35	▲0.8
南信州	10,569	1,625	1,582	▲ 43	▲2.6
木 曾	1,725	264	259	▲ 5	▲2.0
松 本	41,763	6,474	6,389	▲ 85	▲1.3
北アルプス	18,589	3,093	3,074	▲ 19	▲0.6
長 野	18,183	3,132	3,057	▲ 75	▲2.4
北 信	13,219	2,396	2,381	▲ 15	▲0.6
県 計	180,511	29,109	29,223	114	0.4

注) 1 作付オーバー④は、②、③の面積の四捨五入の関係で一致しない

2 県計は、四捨五入の関係で地域振興局の合計と一致しない

2 令和4年産加工用米・新規需要米・備蓄米の実施状況について

米を生産しても需給調整に協力できる用途限定米穀（加工用米、新規需要米、備蓄米）については、飼料用米の作付面積が大幅に増加したこと等により、全体として前年より217.7ha増加した。

(単位 ha)

年 産	加工用米	新規需要米				備蓄米	合 計
		米粉用米	飼料用米	WCS	新市場開拓 (輸出)		
R4年産①	631.0	23.9	512.4	244.9	173.5	232.4	1,818.1
R3年産②	615.2	17.6	361.8	214.4	158.2	233.2	1,600.4
R2年産	663.2	21.5	227.8	204.2	114.2	224.0	1,454.9
増減 ①-②	15.8	6.3	150.6	30.5	15.4	▲0.8	217.7

注1) 四捨五入の関係で増減値は一致しない。

II 担い手・農地部会（担い手育成・農地利用集積対策）

1 人・農地プランの推進

(1) 人・農地プランの作成・見直し・実践への支援

ア 地域計画策定に係る説明会の開催

期 日	会 場	参加人員	内 容 ・ 講 師 等
令和4年 10月11日(火)	WEB開催	236人	1 説明 ○改正農業経営基盤強化促進法等について ・長野県農政部農村振興課 岡沢 政英氏 ○長野県版地域計画策定の手引きの骨子について ・長野県農政部農村振興課 阿部 剛氏 ○農地中間管理事業の推進に関する法律の手続きについて ・長野県農政部農村振興課 中島 由貴氏 2 質疑応答・意見交換

イ 地区別検討会の実施<WEB開催>

期 日	現地支援チーム	内 容
7月5日(火)	南信州、長野	<ul style="list-style-type: none"> ・人・農地プラン実質化未完了プランの状況 ・人・農地プランの法定化に対する対応 ・地域計画の策定について
7月6日(水)	松本、木曾、上伊那、 佐久、上田、諏訪	
7月8日(金)	北アルプス	

ウ 流動化検討会の開催

<別掲>

(2) 優良事例紹介、情報共有・連携強化

ア 「担い手・農地だより」発行（2回：8・2月）

第38号の発行 8月31日 6,500部配布

- ・認定農業者：(株)さんさんふぁーむ 岸田 光生氏（長野市）
- ・農業経営セミナー：トヨタ式カイゼン手法による経営改善（農業技術課専門技術員）
- ・視点：農政をめぐる情勢と話題（葛谷 栄一） ほか

第39号の発行 2月28日 6,500部 配布予定

- ・認定農業者：農事組合法人 安曇野おぐら果樹農産（安曇野市）

イ 「農業構造政策推進資料」 発刊 3月

ウ ホームページを活用した情報発信 通年

2 中核的経営体等の確保・育成及び経営力向上支援

(1) 農業経営の改善・発展支援

ア 県新規就農・経営支援センターの経営専属スタッフとして事業実施を支援

イ 経営戦略会議への参加

期 日	内 容	対象者
6月30日(木)	経営戦略検討：2件	上伊那：フルーツファームひおく、松本：荒芝 裕一
7月14日(木)	経営戦略検討：1件	上伊那：米本 真之
8月29日(月)	経営戦略検討：3件	上田：荒井 元、長野：小林 茂和、北信：武田 浩一
9月15日(木)	経営戦略検討：2件	北信：いくたま農園、志賀高原培養センター
12月27日(火)	経営戦略検討：2件	松本：安曇野牧場（見直し）、上田：ファーム春風（見直し）
1月30日(月)	経営戦略検討：2件	上伊那：日下 裕之（見直し）、北信：志賀高原培養センター（見直し）
2月21日(火)	経営戦略検討：2件	上伊那：農園雅（山口 雅暉）、長野：堀内 直樹

(2) 地域の実情に沿った経営体の育成支援

ア 集落営農経営発展支援研修会の開催 (法人化促進、経営安定対策等)

期 日	会 場	参加人員	内 容 ・ 講 師 等
令和4年 11月22日(火)	WEB開催	104人	1 研修 ○集落営農組織を取り巻く状況について ・長野県農政部農村振興課 宮嶋 拓郎 氏 ○消費税・インボイス制度の概要について ・税理士法人さくら中央会計 神谷 正紀 氏 ○集落営農組織におけるインボイス制度の影響について ・長野県農政部農業技術課 大久保 高典 氏 2 事例報告 ○果樹産地における集落営農組織の取組について ・愛媛県南予地方局八幡浜支局 池内 温 氏

イ 農業経営管理能力向上セミナーの開催 (財務・税務、労務管理等)

回・期 日	会 場	参加人員	内 容 ・ 講 師
第1回 令和4年 12月9日(金)	WEB開催	73人	「農業の法人化」 講師：長野県農政部農業技術課 副主任専門技術員 高橋 達男 氏 「農業法人の税務」 講師：税理士法人さくら中央会計 代表社員 神谷 正紀 氏 (税理士)
第2回 令和5年 1月13日(金)	WEB開催	60人	「農業経営の労務管理と社会保険制度」 講師：福島社会保険労務士事務所 代表 福島 邦子 氏 (特定社会保険労務士) 「経営計画」 講師：(株)百一姓 代表取締役社長 羽場 権二 氏 (上級農業経営アドバイザー)

(3) 雇用人材の確保支援

農福連携推進研修会の開催 (障がい者雇用の推進)

期 日	会 場	参加人員	内 容 ・ 講 師 等
令和4年 12月16日(金)	WEB開催	113人	1 研修 ○障がいのある人もない人も共に生きる長野県条例 (障がい者共生条例) について ・長野県健康福祉部障がい者支援課 宮嶋 風太 氏 ○長野県セルフセンター協議会が取組む農福連携事業について ・長野県セルフセンター協議会 須江 淳起 氏 2 事例報告 ○令和4年度長野県農福連携事業(地域単位)の取組について ・上伊那農業農村支援センター 松嶋 晴香 氏 ○企業が取組む農福連携事業について ・長野興農株式会社 佐藤 正彦 氏 ○大豆の種子選別に係る農福連携事業の取組について ・(一社)長野県原種センター 中山 武幸 氏 ○農福連携マッチングアプリについて ・JA長野県農業労働力支援センター 小口 修弥 氏

(4) 女性農業者の経営力向上支援

事業実施グループ数	事業費	助成額	事業内容
7グループ ・のらじよ(原村)、岡谷豆部(岡谷市)、伊那谷ゆるっとつな がる農業女子の会(伊那市)、南信州hatake*girls(飯田市)、 下條農業女子まんま(下条村)、コノハラホ(池田町)、 想葉(小谷村)	677,727円	653,000円	マルシェ活動 及び 勉強会活動 等

3 農地の有効活用の推進

(1) 中核的経営体への農地の集積・集約化支援

農地流動化検討会の開催（情報共有、関連事業の調整等）

期日	場所	検討内容
7月11日(月)	JAビル 13階打合せ室	<ul style="list-style-type: none"> ・人・農地プランの法定化に伴う今後の推進体制等について ・人・農地プラン推進研修会について ・当面の事業計画について
10月31日(月)	JAビル 13階打合せ室	<ul style="list-style-type: none"> ・地域計画策定の手引き（案）について ・当面の事業計画について
12月26日(月)	JAビル 12H会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野県版地域計画策定・実行と中間管理事業の活用の手引き」について ・関係機関の連携に係る活動方針について ・今後の事業計画等について

(2) 農地利用の最適化支援

ア 遊休農地の発生防止や再生・活用活動の実施(遊休農地解消月間の設定) 8月

イ 農地利用最適化推進研修会の開催

期日	会場	参加人員	内容・講師等
令和5年 2月8日(水)	WEB開催	140人	<ol style="list-style-type: none"> 1 研修 <ul style="list-style-type: none"> ○次期長野県食と農業農村振興計画(案)の概要について <ul style="list-style-type: none"> ・長野県農政部農村振興課 岡沢 政英氏 2 講演 <ul style="list-style-type: none"> ○地域住民による農地の維持管理(地域まるっと中間管理方式)の取組について <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある地域づくり研究所 可知 祐一郎氏 ・一般社団法人 押井宮農組合 鈴木 辰吉氏 3 事例報告 <ul style="list-style-type: none"> ○農業参入企業を誘致する取組について <ul style="list-style-type: none"> ・富士見町役場 植松 聖久氏 ○新規就農者育成事業と新規就農者(担い手)への農地の集積・集約の取組について <ul style="list-style-type: none"> ・(有)信州うえだファーム 船田 寿夫氏 ○農ある暮らしの取組について <ul style="list-style-type: none"> ・長野県農政部農村振興課 城取 和茂氏

4 収入減少影響緩和交付金の農業者積立金の管理

・期首残高(令和4年4月1日)	473,423,975円
・3年産積立金返納額	406,369,989円
・4年産積立金納入額	348,762,802円
・期末残高(令和5年3月31日現在)	415,816,788円

5 会議等の開催

(1) 総会

期 日	会 場	協 議 事 項 等
6月15日(水)	書面決議	・令和3年度事業報告、収支決算報告について
3月29日(水)	〃	・令和5年度事業計画、収支予算について

(2) 担い手・農地部会

期 日	会 場	協 議 事 項 等
6月3日(金)	JAビル 4B会議室	・総会提出議案（令和3年度事業報告、収支決算報告）について ・当面の事業推進について
3月9日(木)	JAビル 12J会議室	・総会提出議案（令和5年度事業計画(案)、収支予算(案)）について ・当面の事業推進について

(3) 事務局員会議

期 日	会 場	協 議 事 項 等
4月27日(水)	JAビル 13階打合せ室	・令和4年度事業計画 ・総会提出議案（令和3年度事業実績、収支決算）
《再掲》 7月11日(水)	JAビル 13階打合せ室	・人・農地プランの法定化に伴う今後の推進体制等について ・人・農地プラン推進研修会について ・当面の事業計画について
《再掲》 10月31日(月)	JAビル 12I会議室	・地域計画策定の手引き（案）について ・当面の事業計画について
《再掲》 12月26日(月)	JAビル 12H会議室	・「長野県版地域計画策定・実行と中間管理事業の活用の手引き」について ・関係機関の連携に係る活動方針について ・今後の事業計画等について
2月14日(火)	JAビル 12J会議室	・令和5年度担い手・農地部会の活動方針(案)について ・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度収支予算書(案)について ・今後の日程等について

(4) 監査

期 日	会 場	協 議 事 項 等
5月11日(水)	JAビル 13階打合せ室	・内部監査（令和3年度下半期業務及び会計処理状況）
5月19日(木)	JAビル 4A会議室	・本監査（令和3年度業務及び会計処理状況）
10月18日(火)	JAビル 13階小会議室	・内部監査（令和4年度上半期業務及び会計処理状況）

Ⅲ 中山間地農業振興部会

1 市町村の将来ビジョンに関する支援関係

実施項目	実施時期	実施場所等
(1) 令和4年度ビジョンの策定支援	令和4年 3月17日認定	72市町村（中山間地のない小布施町、原村、南箕輪村、山形村、松川村を除く）
(2) 令和5年度ビジョンの策定支援	令和5年 3月末認定予定	74市町村（中山間地のない小布施町、南箕輪村、山形村を除く） ※原村、松川村が指定棚田地域の指定により新規策定

2 地域別農業振興計画に関する支援関係

実施項目	実施時期	実施場所等
(1) 令和4年度計画の策定支援	令和4年 3月17日認定	10地区（全地域振興局、対象77市町村） ※農林水産省電子申請サービス(eMAFF)による電子申請により実施
(2) 令和5年度計画の策定支援	令和5年 3月末認定予定	10地区（全地域振興局、対象77市町村） ※農林水産省電子申請サービス(eMAFF)による電子申請により実施

3 地域課題に対する横断的な検討関係

実施項目	実施時期	実施内容
(1) 中山間地における地域運営組織の検討	4月～3月	<ul style="list-style-type: none"> 農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業説明会等の開催 庁内関係課との連絡会議の開催
(2) 秋山郷地域づくり協議会実施事業	6月～3月	<ul style="list-style-type: none"> 山菜やジビエを活用した地域特産品の開発 高齢者世帯への見守り活動 等
(3) 小谷村農村地域づくり協議会実施事業	6月～3月	<ul style="list-style-type: none"> 直売所機能への集出荷体制の整備 農産物の集出荷に合わせた移動支援の実証 等

4 中山間地農業ルネッサンス推進事業に関する支援関係

実施項目	実施時期	実施内容、事業等
------	------	----------

<p>(1) 伊那市推進事業</p>	<p>6月～3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「高遠てんとうなんばん」、「芝平なんばん」の伝承地栽培の認定取得に向けた原種管理、栽培・生産方法の検討
<p>(2) 飯島町推進事業</p>	<p>6月～3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジコン草刈機のレンタルシェアリング方法試験の実施(実演デモ・体験会の実施、シェアリングマニュアル整備)
<p>(3) 宮田村推進事業</p>	<p>6月～3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローン、地理情報システムを活用した農地・畦畔、法面の特徴解析や管理方法の検討 ・GISマップの活用等による営農状況や活動状況の可視化 <p style="text-align: right;">等</p> <p>※信州大学と共同研究</p>
<p>(4) 稲倉の棚田地域振興協議会(上田市) 推進事業</p>	<p>6月～3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・棚田保全活動(草刈り、農業体験の受入示作業指導) ・棚田オーナー等を対象とした都市農村交流事(オーナー制度、ししおどしイベント、かかしづくり体験、焼き芋イベントの実施)
<p>(3) 長野県推進事業</p>	<p>6月～3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○佐久地域 <ul style="list-style-type: none"> ・県オリジナルブルーーン「オータムキュート」ブランド化に係る栽培技術、品質向上支援 ○南信州地域 <ul style="list-style-type: none"> ・県オリジナル夏秋いちご「サマーリリカル(長・野53号)」適正着果管理、病害虫適期防除等の巡回指導会の開催 ○木曾地域 <ul style="list-style-type: none"> ・えごま栽培展示ほ場の設置、研修会の開催(施肥改善、播種・育苗方法の検討) ○北信地域 <ul style="list-style-type: none"> ・白ねぎ大苗育苗による早期出荷体系の実証、出荷選別作業の効率化のに向けたカイゼン活動の実施(実証ほ場の設置、現地検討会の開催)

第3号議案

令和4年度 収支決算書(案)

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月 31日

収入総額 12,692,515 円
支出総額 12,629,708 円
差引残額 62,807 円(令和5年度へ繰越)

1 収入の部

(単位:円)

科目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	備考
補助金	12,259,170	12,561,000	△ 301,830	・米戦略部会 2,962,000円 ・担い手部会 9,297,170円
委託金	376,300	636,000	△ 259,700	・担い手部会
繰越金	57,045	80,000	△ 22,955	・米戦略部会
収入計	12,692,515	13,277,000	△ 584,485	・米戦略部会 3,019,045円 ・担い手部会 9,673,470円

2 支出の部

(単位:円)

科目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	備考
米・戦略作物部会	2,956,238	3,042,000	△ 85,762	
担い手・農地部会	9,673,470	10,235,000	△ 561,530	
支出計	12,629,708	13,277,000	△ 647,292	

※ 各部会会計(案)の詳細は、別紙のとおり

(米・戦略作物部会)

令和4年度 一般会計収支決算書(案)

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月 31日

収入総額 3,019,045 円
支出総額 2,956,238 円
差引残額 62,807 円(令和5年度へ繰越)

1 収入の部

(単位:円)

科目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	備考
補助金	2,962,000	2,962,000	0	
令和4年度 経営所得安定対策推進事業補助金	2,962,000	2,962,000	0	
繰越金	57,045	80,000	△ 22,955	
令和3年度 経営所得安定対策推進事業の額の確 定に伴う返還金	57,045	80,000	△ 22,955	
合 計	3,019,045	3,042,000	△ 22,955	

2 支出の部

(単位:円)

科目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	備考
経営所得安定対策推進事業補助金	2,899,193	2,962,000	△ 62,807	
県協議会事務費	2,899,193	2,962,000	△ 62,807	
国庫返還金	57,045	80,000	△ 22,955	
令和3年度 経営所得安定対策推進事業の額 の確定に伴う返還金	57,045	80,000	△ 22,955	
合 計	2,956,238	3,042,000	△ 85,762	

(担い手・農地部会 一般会計)

令和4年度一般会計収支決算書(案)

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

収入総額 9,673,470 円
支出総額 9,673,470 円
差引残額 0 円

1 収入の部

(単位:円)

科		目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	説明
款	項	目				
1.	補助金		9,297,170	9,599,000	△ 301,830	
	1. 地域営農基盤強化総合対策事業		8,639,000	8,639,000	0	
		1. 担い手育成対策事業補助金	8,639,000	8,639,000	0	地域営農基盤強化総合対策事業(県費補助金)
	2. NAGANO農業女子ステップアップ支援事業		658,170	960,000	△ 301,830	NAGANO農業女子ステップアップ支援事業(県費補助金)
		1. 農業女子経営力アップ支援事業補助金				
2.	委託金		376,300	636,000	△ 259,700	
	1. 経営所得安定対策費					
		1. 積立金管理事務委託費	376,300	636,000	△ 259,700	収入減少影響緩和交付金管理事務費(国庫委託費)
	合	計	9,673,470	10,235,000	△ 561,530	

2 支出の部

科		目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	説明
款	項	目				
1.	担い手・農地対策事業費		9,297,170	9,599,000	△ 301,830	
	1. 地域営農基盤強化総合対策事業					
		1. 担い手育成支援事業費	8,639,000	8,639,000	0	(1)研修会の開催 (人・農地プラン推進研修会、集落営農経営発展支援研修会、農福連携推進研修会、農地利用の最適化推進研修会、農業経営管理能力向上セミナー) (2)農地流動化検討会の開催 (3)担い手情報誌、農業構造政策推進資料の発行 ほか (県補助事業)
	2. NAGANO農業女子ステップアップ支援事業		658,170	960,000	△ 301,830	農業女子経営力アップ支援事業補助金 (販売促進活動、学習会の開催等) (県補助事業)
		1. 農業女子経営力アップ支援事業費				
2.	経営所得安定対策事業費					
	1. 資金管理費					
		1. 資金管理事務費	376,300	636,000	△ 259,700	収入減少影響緩和交付金管理事務費(国委託事業)
	合	計	9,673,470	10,235,000	△ 561,530	

(水田リノベーション事業 特別会計)

令和4年度 特別会計収支決算書 (案)

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月 31日

収入総額 285,827,200 円
支出総額 285,820,650 円
差引残額 6,550 円(令和5年度へ繰越)

1 収入の部

(単位:円)

科目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	備考
農林水産物・食品輸出促進対策事業 費補助金(水田リノベーション事業)	285,709,850	301,190,000	△ 15,480,150	
前年度繰越金	117,350	117,350	0	
合 計	285,827,200	301,307,350	△ 15,480,150	

2 支出の部

(単位:円)

科目	令和4年度 決算額	令和4年度 予算額	増減	備考
水田リノベーション事業に係る 補助金	285,573,850	301,060,000	△ 15,486,150	
県事務費	129,450	130,000	△ 550	
補助金返還	117,350	117,350	0	
合 計	285,820,650	301,307,350	△ 15,486,700	

監 査 報 告

長野県農業再生協議会規約第 31 条第 1 項の規定により、令和 4 年度事業実施状況及び会計について監査した結果、適正に執行されていたと認める。

令和 5 年 5 月 31 日

長野県農業再生協議会

監 事 甲 本 村 光 夫 

監 事 桑 原 稔 